

血液ガス分析装置「ABL90 FLEX PLUS」の性能評価

2017年8月1日より2018年7月31日までに臨床検査部で血液ガス分析の検査を受けられた患者さん

研究協力をお願い

当科では「血液ガス分析装置「ABL90 FLEX PLUS」の性能評価」という研究を行います。この研究は、2017年8月1日より2018年7月31日までに日本医科大学付属病院 臨床検査部にて、血液ガス分析の検査を受けられた患者の残検体を用いて ABL90 FLEX PLUS の性能を調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

(1) 研究の概要について

研究課題名：血液ガス分析装置「ABL90 FLEX PLUS」の性能評価
研究期間：2017年8月1日～2018年7月31日
研究責任者：日本医科大学付属病院 臨床検査部 遠藤康実

(2) 研究の意義、目的について

臨床検体を用いて ABL90 FLEX PLUS の血中尿素窒素とクレアチニン濃度測定における基本性能および従来の汎用生化学分析装置との相関性を評価し、その有用性を明らかにすることを目的とします。

(3) 研究の方法について

2017年8月1日より2018年7月31日までに日本医科大学付属病院 臨床検査部にて、血液ガス分析の検査を受けられた患者さんの残検体を ABL90 FLEX PLUS と従来の汎用生化学分析装置で血中尿素窒素とクレアチニン濃度を測定し、ABL90 FLEX PLUS の基本性能を調べ、本装置の妥当性を検討します。

(4) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報は使用されません。その他、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省）」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

(5) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表します。

(6) 問い合わせ等の連絡先

日本医科大学付属病院 臨床検査部 遠藤康実、橋本政子
〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5
電話番号：03-3822-2131（代表） 内線：6715
メールアドレス：endohy@nms.ac.jp